

追加資料 1

上田市国土強靱化地域計画策定委員会
委員・オブザーバー 名 簿

(順不同)

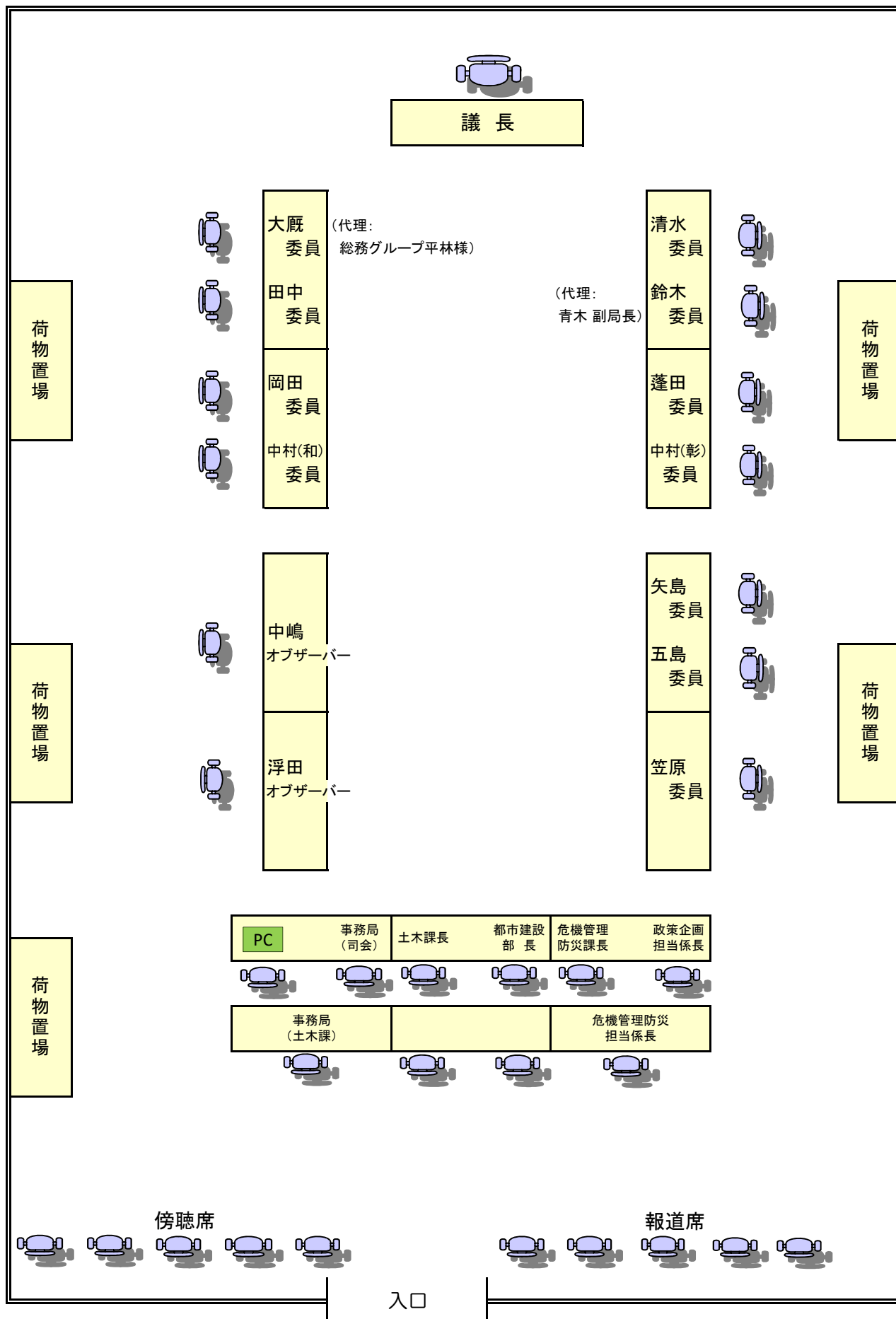
	氏 名	所属団体・企業等
委 員	しみず しげる 清水 茂	信州大学
委 員	すずき ひであき 鈴木 英昭	長野県上田地域振興局
委 員	よもぎだ よう 蓬田 陽	長野県上田建設事務所
委 員	なかむら あきら 中村 彰	上田市自治会連合会
委 員	やじま あきのり 矢島 昭徳	上田市消防団
委 員	ごとう ゆきのり 五島 幸典	長野県建築士会上小支部
委 員	かさはら くにまさ 笠原 邦正	上田市社会福祉協議会
委 員	おおまや ともゆき 大厩 朋幸	中部電力パワーグリッド(株) 上田営業所
委 員	たなか きよし 田中 聖志	東日本電信電話(株)長野支店
委 員	おかだ ほうせい 岡田 宝正	上田商工会議所 交通・観光サービス業部会
委 員	わだ こういち 和田 宏一	信州うえだ農業協同組合
委 員	なかむら かずみ 中村 和己	(株)上田ケーブルビジョン

任期：令和3年1月27日(委嘱の日)から令和3年6月30日(任務が終了する日(予定))まで

オブザーバー	なかじま まさゆき 中嶋 政幸	国土交通省 関東地方整備局 長野国道事務所
オブザーバー	うきた ひろふみ 浮田 博文	国土交通省 北陸地方整備局 千曲川河川事務所

追加資料2

第1回 上田市国土強靱化地域計画策定委員会 会場図・座席表（パレオ2階会議室）



会議の公開について

『審議会等附属機関の在り方等に関する基本指針』及び

4『審議会等会議の公開要領』に規定されています。

審議会等附属機関の在り方等に関する基本指針

1 審議会等の基本的な在り方

(3) 審議会等への市民参加等

ウ 審議会等会議の公開

会議の公正性の確保と透明性の向上を図るとともに、市政に対する市民の知る権利を保障・拡充し、もって開かれた市政のよりいっそうの推進を図るため、審議会等の**会議は原則公開とする。**

4 審議会等会議の公開要領

(1) 趣旨

1の(3)のウに規定する審議会等会議の公開に関し、必要な事項を定めるものとする。

(2) 会議公開の基準

会議は原則公開とする。ただし、次のいずれかに該当する場合は、審議会等の長は事前に委員等に諮り、当該会議の一部又は全部を非公開とすることができる。

ア 会議において、上田市情報公開条例（平成18年条例第12号）（以下「情報公開条例」という。）第8条の規定に該当する情報に関し審議する場合

イ 会議を公開することにより、公正、円滑な審議が著しく阻害されるおそれがあるなど会議の目的が達成されないと認められる場合

なお、審議会等は、会議を公開しないことを決定した場合は、その理由を明らかにするものとする。

【 参 考 】

上田市情報公開条例（平成 18 年条例第 12 号）第 8 条の規定

（開示しないことができる公文書）

第 8 条 実施機関は、開示請求に係る公文書に次の各号に掲げる情報（以下「不開示情報」という。）のいずれかが記録されている場合は、当該公文書を開示しないことができる。

(1) 法令又は条例（以下「法令等」という。）の定めるところにより、明らかに開示をすることができないとされているもの

(2) 個人に関する情報（事業を営む個人の当該事業に関する情報を除く。）であって、当該情報に含まれる氏名、生年月日その他の記述等（文書、図画若しくは電磁的記録に記載され、若しくは記録され、又は音声、動作その他の方法を用いて表された一切の事項をいう。次条第 2 項において同じ。）により特定の個人を識別することができるもの（他の情報と照合することにより、特定の個人を識別することができることとなるものを含む。）又は特定の個人を識別することはできないが、公にすることにより、なお個人の権利利益を害するおそれがあるもの。ただし、次に掲げる情報を除く。

ア 法令等の規定により又は慣行として公にされ、又は公にすることが予定されている情報
イ 人の生命、健康、生活又は財産を保護するため、公にすることが必要であると認められる情報

ウ 当該個人が公務員等（国家公務員法（昭和 22 年法律第 120 号）第 2 条第 1 項に規定する国家公務員（独立行政法人通則法（平成 11 年法律第 103 号）第 2 条第 4 項に規定する行政執行法人の役員及び職員を除く。）、独立行政法人等（独立行政法人等の保有する情報の公開に関する法律（平成 13 年法律第 140 号）第 2 条第 1 項に規定する独立行政法人等をいう。以下同じ。）の役員及び職員、地方公務員法（昭和 25 年法律第 261 号）第 2 条に規定する地方公務員並びに地方独立行政法人（地方独立行政法人法（平成 15 年法律第 118 号）第 2 条第 1 項に規定する地方独立行政法人をいう。以下同じ。）の役員及び職員をいう。）である場合において、当該情報がその職務の遂行に係る情報であるときは、当該情報のうち、当該公務員等の職及び氏名（当該公務員等の氏名に係る部分を開示することにより、当該個人の権利利益を不当に害するおそれがある場合の当該氏名を除く。）並びに当該職務遂行の内容に係る部分

(3) 法人その他の団体（国、独立行政法人等、地方公共団体及び地方独立行政法人を除く。

以下「法人等」という。）に関する情報又は事業を営む個人の当該事業に関する情報であって、次に掲げるもの。ただし、人の生命、健康、生活又は財産を保護するため、公にすることが必要であると認められる情報を除く。

ア 公にすることにより、当該法人等又は当該個人の権利、競争上の地位その他正当な利益を害するおそれがあるもの

イ 実施機関の要請を受けて、公にしないとの条件で任意に提供されたものであって、法人等又は個人における通例として公にしないこととされているものその他の当該条件を付することが当該情報の性質、当時の状況等に照らして合理的であると認められるもの

(4) 公にすることにより、人の生命、健康、生活又は財産の保護、犯罪の捜査、犯罪の予防その他公共の安全と秩序の維持に支障を及ぼすおそれがあると認められる情報

(5) 実施機関内部若しくは実施機関相互間又は実施機関と国、独立行政法人等、他の地方公共団体、地方独立行政法人若しくはこれらに準ずる団体（以下「国等」という。）の機関との間における審議、検討又は協議に関する情報であって、公にすることにより、率直な意見の交換若しくは意思決定の中立性が不当に損なわれるおそれ、不当に市民の間に混乱を生じさせるおそれ又は特定の者に不当に利益を与え、若しくは不利益を及ぼすおそれがあるもの

(6) 実施機関又は国等の機関が行う事務又は事業に関する情報であって、公にすることにより、次に掲げるおそれその他当該事務又は事業の性質上、当該事務又は事業の適正な遂行に支障を及ぼすおそれがあるもの

ア 監査、検査、取締り又は試験に係る事務に関し、正確な事実の把握を困難にするおそれ又は違法若しくは不当な行為を容易にし、若しくはその発見を困難にするおそれ

イ 契約、交渉又は争訟に係る事務に関し、実施機関又は国等の機関の財産上の利益又は当事者としての地位を不当に害するおそれ

ウ 調査研究に係る事務に関し、その公正かつ能率的な遂行を不当に阻害するおそれ

エ 人事管理に係る事務に関し、公正かつ円滑な人事の確保に支障を及ぼすおそれ

オ 市若しくは他の地方公共団体が経営する企業、独立行政法人等又は地方独立行政法人に係る事業に関し、その企業経営上の正当な利益を害するおそれ

（平25条例 6 ・ 平27条例 7 ・ 平29条例23 ・ 一部改正）

※『想定するリスク』に関連する資料

1 過去に発生した災害状況

（「上田市地域防災計画・資料編」より）

2 長野県第 3 次地震被害想定

（「第 2 期 長野県強靱化計画」より）

1 過去に発生した災害状況

(1) 著名大地震記録

地震名	発生年月日	マグニチュード	被害状況
濃尾地震	M24. 10. 28	8. 4	死者 7, 273 人
明治三陸地震	M29. 6. 15	7. 6	死者 27, 112 人、建物流失(津波)10, 617 戸
陸羽地震	M29. 8. 31	7. 5	死者 209 人、家屋全壊 4, 387 棟、その他建物全壊 1, 692 棟
関東大震災	T12. 9. 1	7. 9	死者 99, 331 人、負傷者 103, 733 人、行方不明 43, 476 人 家屋全壊 128, 266 棟、半壊 126, 233 棟、焼失 447, 128 棟
北丹後地震	S 2. 3. 7	7. 4	死者 3, 017 人、家屋全壊 4, 974 棟、焼失 2, 651 棟
北伊豆地震	S 5. 11. 26	7. 0	死者 259 人、家屋全壊 2, 141 棟
三陸沖地震	S 8. 3. 3	8. 5	死者 2, 986 人、家屋流失(津波)4, 086 棟(津波高さ 24. 8402m)
鳥取地震	S18. 9. 10	7. 3	死者 1, 083 人、重傷者 6, 156 人、家屋全壊 26, 136 棟、 半壊 6, 125 棟、焼失 254 棟
東南海地震	S19. 12. 7	8. 3	死者 998 人、重傷者 2, 135 人、家屋全壊 26, 136 棟、半壊 46, 950 棟、津波流失 3, 059 棟
南海地震	S21. 12. 21	8. 1	死者 1, 339 人、家屋全壊 9, 070 棟、半壊 19, 204 棟 流失 1, 451 棟、焼失 2, 598 人
福井地震	S23. 6. 28	7. 2	死者 3, 895 人、負傷者 16, 375 人、建物全壊 35, 420 棟
十勝沖地震	S27. 3. 4	8. 2	死者 28 人、行方不明者 5 人、負傷者 287 人、建物全壊 815 棟、 半壊 1, 324 棟
新潟地震	S39. 6. 16	7. 5	死者 24 人、建物全壊 879 棟、半壊 1, 602 棟
日向灘地震	S43. 4. 1	7. 7	死者 1 人、負傷者 24 人、床下浸水 56 戸、道路決壊 32 箇所、 堤防決壊 15 箇所、山崩れ 19 箇所
十勝沖地震	S43. 5. 16	7. 8	死者 38 人、行方不明者 9 人、負傷者 222 人、建物全壊 178 棟、 半壊 788 棟
伊豆半島沖地震	S49. 5. 9	6. 9	死者・行方不明者 29 人、負傷者 78 人、家屋全壊 46 棟、半壊 125 棟
伊豆大島近海地震	S53. 1. 14	7. 0	死者 25 人、負傷者 205 人、家屋全壊 96 棟、半壊 616 棟
宮城県沖地震	S53. 6. 12	7. 4	死者 28 人、負傷者 11, 028 人、家屋全壊 1, 383 棟、半壊 6, 190 棟
浦賀沖地震	S57. 3. 21	7. 1	負傷者 167 人、家屋損壊 41 棟
日本海中部地震	S58. 5. 26	7. 7	死者 104 人、負傷者 324 人、家屋全壊 1, 584 棟、半壊 3, 515 棟
長野県西部地震	S59. 9. 14	6. 8	死者 29 人、負傷者 10 人、家屋全壊 14 棟、半壊 73 棟
千葉県東方沖地震	S62. 12. 17	6. 6	死者 2 人、負傷者 53 人、家屋全壊 1 棟、半壊 1 棟
釧路沖地震	H 5. 1. 15	7. 8	死者 2 人、負傷者 966 人、家屋全壊 53 棟、半壊 254 棟 一部破損 5, 311 棟、非住家全半壊 51 棟
北海道南西沖地震	H 5. 7. 12	7. 8	死者 202 人、行方不明者 28 人、負傷者 323 人 家屋全壊 601 棟、半壊 408 棟、一部破損 5, 409 棟
北海道東方沖地震	H 6. 10. 4	8. 1	負傷者 437 人、家屋全壊 61 棟、半壊 348 棟 一部破損 7, 095 棟
三陸はるか沖地震	H 6. 12. 28	7. 5	死者 3 人、負傷者 787 人、家屋全壊 72 棟、半壊 429 棟、一部 破損 9, 021 棟
阪神・淡路大震災	H 7. 1. 17	7. 3	死者 6, 433 人、行方不明者 3 人、負傷者 43, 792 人、家屋全壊 104, 906 棟、半壊 144, 274 棟、一部破損 263, 702 棟、火災 285 件
鳥取県西部地震	H12. 10. 6	7. 3	負傷者 182 人、家屋全壊 435 棟 半壊 3, 101 棟、一部破損 18, 544 棟、非住家全半壊 3, 197 棟
芸予地震	H13. 3. 24	6. 4	死者 2 人、負傷者 288 人、家屋全壊 70 棟、半壊 774 棟、一部 破損 48, 994 棟、火災 4 件
宮城県沖地震	H14. 5. 26	7. 1	負傷者 174 人、家屋全壊 2 棟、家屋半壊 21 棟、一部破損 2, 404 棟、火災 4 件
宮城県北部地震	H14. 7. 26	6. 4	負傷者 677 人、家屋全壊 1, 276 棟、家屋半壊 3, 809 棟、一部 破損 10, 976 棟、火災 3 件
十勝沖地震	H14. 9. 26	8. 0	行方不明者 2 人、負傷者 849 人、家屋全壊 116 棟、半壊 368 棟、一部破損 1, 580 棟、火災 4 件
新潟県中越地震	H16. 10. 23	6. 8	死者 59 人、負傷者 4, 805 人、家屋全壊 3, 175 棟、家屋半壊 13, 772 棟、一部破損 104, 666 棟、火災 9 件

福岡県西方沖地震	H17. 3. 20	7 . 0	死者 1 人、負傷者 1,087 人、家屋全壊 133 棟、家屋半壊 244 棟、一部破損 8,620 棟
能登半島地震	H19. 3. 25	6 . 9	死者 1 人、負傷者 356 人、家屋全壊 684 棟、家屋半壊 1,733 棟、一部破損 26,935 棟
新潟県中越沖地震	H19. 7. 16	6 . 8	死者 15 人、負傷者 2,316 人、家屋全壊 1,331 棟、家屋半壊 5,710 棟、一部破損 37,275 棟
岩手・宮城内陸地震	H20. 6. 14	7 . 2	死者 17 人、負傷者 426 人、家屋全壊 30 棟、家屋半壊 146 棟、一部破損 2,521 棟
十勝沖地震	H20 . 9. 11	7 . 1	人的・住家被害なし
駿河湾沖地震	H21. 8. 11	6 . 5	死者 1 人、負傷者 319 人、家屋半壊 6 棟、一部破損 8,672 棟
沖縄本島近海地震	H22 . 2. 27	7 . 2	負傷者 2 人、家屋一部破損 7 棟
東北地方太平洋沖地震（東日本大震災）	H22 . 3. 11	9 . 0	死者 18,493 人、負傷者 6,217 人、行方不明者 2,683 人、家屋全壊 128,801 棟、家屋半壊 269,675 棟、一部破損 756,814 棟
長野県北部地震	H22. 3. 12	6 . 7	死者 3 人、負傷者 66 人、家屋全壊 63 棟、家屋半壊 334 棟、一部破損 2,080 棟
長野県中部地震	H22. 6. 30	5 . 4	負傷者 15 人、家屋半壊 3 棟、一部破損 1,585 棟
熊本地震	H28. 4. 16	7 . 3	死者 193 人、負傷者 2,717 人、家屋全壊 8,414 棟、家屋半壊 33,056 棟、一部破損 148,730 棟
鳥取県中部地震	H28.10.21	6 . 6	負傷者 30 人、家屋全壊 16 棟、家屋半壊 251 棟、一部破損 14,186 棟
福島県沖地震	H28.11.22	7 . 4	負傷者 20 人、家屋一部破損 1 棟
大阪北部を震源とする地震	H30. 6. 18	6 . 1	死者 6 人、負傷者 443 人、家屋全壊 18 棟、家屋半壊 517 棟、一部破損 57,784 棟
平成 30 年北海道胆振（いぶり）東部地震	H30. 9. 6	6 . 7	死者 41 人、負傷者 749 人、家屋全壊 415 棟、家屋半壊 1,346 棟、一部破損 8,607 棟
山形県沖を震源とする地震	R 元. 6. 18	6 . 7	負傷者 43 人、家屋半壊 35 棟、一部破損 1,619 棟
福島県沖を震源とする地震	R 元. 8. 4	6 . 4	負傷者 1 人、住家被害なし
北海道宗谷地方北部を震源とする地震	R 元.12.12	4 . 2	人的・住家被害なし
青森県東方沖を震源とする地震	R 元.12.19	5 . 5	人的・住家被害なし

(2) 昔の記録によって上田市に影響を与えたと思われる大地震

宝永地震 宝永4年10月4日13時 (1707年10月28日) M=8.4	- 我が国最大級の地震の1つ - 信州の諏訪と南北安曇郡に潰家があった。 上田：震度4、小県郡：震度6、軽井沢：震度4、追分：震度4、松本：震度5～6、松代：震度5～6
善光寺地震 弘化4年3月24日22時頃 (1847年5月8日) M=7.4 [Ⅲ]	- 午後10時頃、善光寺町（現在の長野市の市街地）の直下を震源として発生した地震は、M7.4と推定され、日本の地震災害史の中でも屈指の大地震であった。 - 被害地域は善光寺平を中心に、北は新潟県高田の北方（現在の上越市付近）から南は上田市に及び、南北約100km、東西は広い所で約35km、総被害面積は約3,500km²の広範囲に及んだ。 上田：震度5～6、麻績：震度5～6、小諸：震度4、上御牧：震度4～5
安政東海地震 嘉永7年(安政1)11月4日9時頃 (1854年12月23日) M=8.4 [Ⅳ]	被害地区は関東から近畿に及ぶ。 上田：震度5～6、松代：震度6、小諸：震度4～5、長野：震度4、松本：震度5～6、諏訪：震度5～6
上田地震 大正元年8月17日23時21分31秒 (1912年) M=5.1	- 震動区域：上田町を中心に直径12km、東は神川村、西は埴科郡南条村を界としたほぼ円形でその面積は113 km² - 被害程度：震度は強震であったが、中心の上田町では棚上の器物、白壁の亀裂剥落、招魂社、松平神社の石灯籠の足の折損、屋根瓦の転落（小破）、地盤の小裂、墓石の廻転、陶器店及び硝子器具店の商品被害等の小破を認めた。 (出典：「上田消防のあゆみ」)

注）表中の（ ）内の年月は太陽暦で示したものである。

出典：『新編日本被害地震総覧』（1996）『長野県砂防史』（1992）『上田消防のあゆみ』（1994）

(3) 過去の風水害

【上田市】

発生年月日	原因	災害箇所	被害地域	被害状況
H18. 7. 15 ～19	水害（平成 18 年 7 月豪雨） 降雨量 221mm（上 田）	市内全域 （主に依田 川、浦野川、 産川水系）	市内全域	行方不明 1 人、床下浸水 9、治山施設被害 17、市道被害 85、林道被害 97、農業水路被害 87、農業施設被害 63、農地被害 56、河川 被害 90、橋梁被害 5、体育施設被害 4
H19. 8. 6	水害（集中豪雨） 降雨量 24.5mm （川西消防署）	上田地域	浦野	道路法面崩落 2
H19. 9. 6 ～ 7	水害（台風 9 号） 降雨量 79mm（上 田）	市内全域	真田町長、殿城、国分、 上室賀、腰越、蒼久保、 秋和ほか	床下浸水 1、公園施設被害 1、道路被害 6、 水路被害 2、農道被害 2、農業水路被害 18、 河川被害 5、林道被害 1、体育施設被害 1
H20. 6. 9	水害（集中豪雨） 降雨量 39mm（生 田）	丸子地域	生田、御嶽堂	床下浸水 2、法面崩落 2
H20. 6. 23	水害（集中豪雨） 降 雨 量 76.5mm （上田）	上田地域	上野、住吉、上田、下塩 尻、芳田	床下浸水 2、畑法面崩落 5、農業用施設被害 1、河川被害 1
H20. 7. 5	水害（集中豪雨） 降雨量 23mm（上 田）	上田地域	芳田、上野	水路溢水 2、土砂崩落 1
H20. 7. 27	水害（集中豪雨） 降雨量 39.5 mm （鹿教湯）	上田地域	新町（塩田）	床下浸水 1、倒木 5
H20. 8. 16	水害（集中豪雨） 降 雨 量 43.5mm （菅平）	真田地域	菅平高原	道路被害 1
H20. 8. 30	水害（集中豪雨） 降雨量 91mm（真 田消防署）	上田地域 真田地域	真田町長、傍陽、菅平 高原、本原、小島、上 野、八木沢	床下浸水 7、道路被害 11、河川被害 1、林道 被害 1、水路被害 4、農道被害 2、土砂崩落 1、農業用施設被害 4
H20. 9. 6	水害（集中豪雨） 降 雨 量 27.5mm （上田）	上田地域	芳田、神畑、住吉、小牧	農道被害 1、農業水路被害 1、農地被害 3
H21. 6. 26	水害（集中豪雨） 降雨量 19mm（上 田）	真田地域	日影	法面崩落 1
H21. 8. 8	水害（台風 9 号） 降雨量 63mm（鹿 教湯）	市内全域	菅平高原、別所温泉、 山田、手塚、東前山、腰 越、東内、西内、上武石 ほか	床下浸水 1、路肩崩落 5、道路法面崩落 3、 倒木 1、路面・路肩洗掘 5、農地法面崩落 7、 用水路閉塞 9、堤外水路土手崩落 2、道路冠 水 1
H21. 10. 7 ～ 8	水害（台風 18 号） 降雨量 69mm（上 田）	上田地域	手塚、仁古田、岩下、須 川、秋和	床下浸水 1、強風による家屋一部損壊 2、路 肩崩落 1、農地法面崩落 2
H22. 2. 26	水害（集中豪雨） 降 雨 量 25.5mm （鹿教湯）	上田地域	富士山	土砂崩落 1
H22. 7. 1 ～ 3	水害（集中豪雨） 降雨量 90.5mm （川西消防署）	市内全域	神畑、上田原、上室賀、 下室賀、小泉、西前山、 東前山、横尾、真田町 長、腰越、武石ほか	床上浸水 1、床下浸水 12、河川・道路被害 25、林道被害 8、農地被害 31、農業用施設被害 18、農作物被害、上下水道施設被害 6
H22. 7. 15 ～16	水害（集中豪雨） 降 雨 量 58.5mm （上田）	市内全域	小牧、別所温泉、住吉、 小泉、東内、真田	倒木 4、林道被害 3
H22. 7. 24	水害（突風・雷 雨） 降雨量 9.5mm（上 田）	上田地域	天神、蒼久保、上田原、 御所、中央、大手、殿城 ほか	人的被害 3、倒木 35、家屋被害 9、公共施設 被害 17、鉄道運休、停電

H22. 7. 26	水害（突風・雷雨） 降 雨 量 17.5mm（鹿教湯）	上田地域 丸子地域	下之郷、富士山、西内、 塩川など	床下浸水 1、土砂崩落 1、倒木 6、建物被害 3、停電、農作物被害、農業用施設被害
H22. 8. 2	水害（集中豪雨） 降雨量 93mm（菅平）	上田地域 真田地域	北部、西部、塩尻、神 科、真田地区ほか	床上浸水 108、床下浸水 282、河川・道路・橋 梁被害 53、林道・林地被害 17、農地被害 115、農業用施設被害 133、農作物被害
H22. 8. 25 ～26	水害（集中豪雨） 降雨量 72.5mm（丸 子消防署）	丸子地域	上丸子、中丸子、長瀬、 塩川、藤原田、生田、腰 越	床上浸水 5、床下浸水 34、河川・道路被害 37、農地被害 45、建物被害 1
H22. 8. 27	水害（集中豪雨） 降雨量 14mm（上 田）	上田地域 真田地域	常磐町、新屋、城北、真 田町傍陽	床下浸水 4、水道施設被害 1
H23. 5. 29	水害（台風 2 号） 降雨量 110mm（栗 栗観測所）	市内全域	小泉、十人、神畑、上室 賀、古安曾など	床上浸水 3、床下浸水 1、建物被害 2、道路・ 河川被害 46、林道・林地被害 27、農地・農業 用施設被害 67
H23. 7. 12	水害（集中豪雨） 降雨量 19mm（東 内観測所）	丸子地域	上丸子、塩川、坂井、長 瀬	床下浸水 5、道路河川被害 14
H23. 8. 25	水害（集中豪雨） 降雨量 44mm（東 内観測所）	丸子地域	塩川、藤原田	倒木 2
H23. 9. 12	水害（集中豪雨） 降 雨 量 18.5mm （上田）	上田地域	小牧	農地法面崩落 1
H23. 9. 20 ～21	水害（台風 15 号） 降雨量 197mm（鹿 教湯）	市内全域	上田、丸子、武石、真田 地域	農作物被害、農地・農業用施設被害 43、林 道・林地被害 13、道路・河川被害 1、倒木 2
H24. 4. 3	強風	丸子地域	下丸子	建物被害 1
H24. 6. 19	水害（台風 4 号） 降 雨 量 15.5mm （上田）	市内全域	上田、丸子、真田地域	倒木 6、停電
H24. 7. 7	水害（集中豪雨） 降 雨 量 35.5mm （菅平）	真田地域	菅平高原	道水路被害 7
H24. 7. 20	水害（集中豪雨） 降雨量 58mm（菅 平）	上田地域 真田地域	真田町長、傍陽、殿城、 上室賀、手塚	農地被害 7
H24. 7. 28	水害（集中豪雨） 降 雨 量 38.0mm （鹿教湯）	市内全域	別所温泉、前山、手塚、 真田町傍陽、武石	床下浸水 2、林道被害 1、道水路被害 5
H24. 7. 29	水害（集中豪雨） 降 雨 量 64.5mm （上田）	上田地域	中央・神科地区、小牧、 塩尻	床上浸水 1、床下浸水 12、農業用施設被害 1、公共施設被害 1
H24. 8. 17	水害（集中豪雨） 降雨量 79mm（上 田）	上田地域 丸子地域	別所温泉、山田、十人、 手塚、住吉、川西、城下 地区、丸子地域ほか	床上浸水 5、床下浸水 7、建物被害 4、林道被 害 24、道水路被害 10、農地・農業用施設被 害 56、果樹被害 2、公共施設被害 5
H24. 9. 30	水害（台風 17 号） 降雨量 106mm（鹿 教湯）	市内全域	上田、丸子、真田、武石 地域	倒木 2、農地・農業用施設被害 7
H25. 3. 10	強風	上田地域 丸子地域	上田、上丸子	建物被害 1、農業用施設被害 1
H25. 4. 6	強風	上田地域 真田地域	中之条、芳田、上田、上 野、古里、住吉、真田町 長、真田町傍陽、真田 町本原	建物被害 1、倒木 1、停電
H25. 7. 28	水害（集中豪雨） 降雨量 27mm（塩 田観測所）	上田地域	別所温泉	床下浸水 1

H25. 8. 23	水害（集中豪雨） 降雨量 68mm（菅平）	上田地域	国分	公共施設被害 1
H25. 9. 16	水害（台風 18 号） 降雨量 155mm（鹿教湯）	市内全域	上田、丸子、真田、武石地域	床上浸水 6、床下浸水 12、建物損壊 1、道路被害 104、林道被害 51、農地・農業用施設被害 154 件、公共施設被害 7
H25. 10. 15	水害（台風 26 号） 降雨量 104.5mm（菅平）	市内全域	上田、丸子、真田、武石地域	建物損壊 63、道路被害 1、農地・農業用施設被害 3 件、公共施設被害 11
H26. 2. 8	雪害 積雪深 40cm（大手）	市内全域	上田、丸子、真田、武石地域	通行規制（三才山トンネル）
H26. 2. 15	雪害 積雪深 76cm（大手）	市内全域	上田、丸子、真田、武石地域	人的被害 6、建物一部損壊 455 件、農業用施設 1,359 件、公共施設 6 件
H26. 7. 5	水害（集中豪雨） 降雨量 31 mm（上田塩田）	上田地域	本郷	公共施設被害 1
H26. 7. 9	水害（集中豪雨） 降雨量 48mm（東内）	上田地域 丸子地域	古里、芳田、上野、上丸子、中丸子、腰越、生田、塩川	床上浸水 1、床下浸水 6、公共土木施設 3、倒木 2、農作物（降ひょう）、住家被害（落雷） 1
H26. 7. 19	水害（集中豪雨） 降雨量 16.5mm（傍陽）	上田地域	殿城	農地法面崩落 1
H26. 8. 1	水害（集中豪雨） 降雨量 38.5mm（上室賀）	上田地域	小泉、吉田、岡	床上浸水 2、床下浸水 1、農作物（降ひょう）
H26. 10. 6	水害（台風 18 号） 降雨量 88.5mm（鹿教湯）	丸子地域	腰越	倒木 1
H26. 12. 17	雪害（大雪） 積雪深 28cm（菅平）	上田地域	芳田	倒木 1
H27. 6. 20	水害（集中豪雨） 降雨量 58mm（丸子）	上田地域 丸子地域	天神、国分、御所、塩川、生田	床下浸水 5、公共土木施設被害 9、林道施設被害 11、農業施設等被害 21、公共施設被害 1
H27. 6. 21	水害（集中豪雨） 降雨量 32.5mm（丸子）	上田地域	保野、芳田、常入	床下浸水 1、倒木 2
H27. 6. 23	水害（集中豪雨） 降雨量 32.5mm（丸子）	上田地域 丸子地域 武石地域	大屋、国分、岩下、芳田、長瀬、生田、塩川、腰越、下武石	床上浸水 2、床下浸水 7、公共施設被害 1、公共土木施設被害 5、農業施設等被害 6、農作物（降ひょう）
H27. 7. 29	水害（集中豪雨） 降雨量 57mm（上田塩田）	上田地域	神畑、上田原、保野、八木沢、山田、五加、小島、仁古田	床上浸水 1、床下浸水 2、農業施設等被害 5
H27. 8. 2	水害（集中豪雨） 降雨量 59mm（武石）	丸子地域 武石地域	上丸子、武石上本入、長瀬	建物被害 1、農作物（降ひょう）、倒木 1
H27. 8. 3	水害（集中豪雨） 降雨量 32.5mm（塩尻）	上田地域	上塩尻、下塩尻	床下浸水 3、建物被害 3
H27. 8. 5	水害（集中豪雨） 降雨量 30mm（東内）	武石地域	武石鳥屋、下武石	農業施設等被害 1、倒木 1、農作物（強風）
H27. 8. 29	水害（集中豪雨） 降雨量 61.5mm（東内）	上田地域	富士山、古安曾	倒木 2
H27. 8. 30	水害（集中豪雨） 降雨量 45mm（巢栗）	上田地域	浦野	農業施設等被害 1

H27. 9. 9	水害(台風18号) 降雨量 109mm(鹿教湯)	上田地域 丸子地域	芳田、下丸子	倒木 3、土砂崩落 1
H28. 1. 29	雨水害	武石地域	武石上本入、武石小沢根	倒木、公共土木施設被害 2
H28. 7. 14	強風、水害(集中豪雨)、降雨量 21mm(上田)	上田地域	常田、吉田、下之郷、上田原	床上浸水 2、建物被害 1、倒木 2
H28. 8. 18	水害(集中豪雨)	市内全域	上田、丸子、真田、武石地域	床上浸水 5、床下浸水 28、公共土木施設被害 143、農業施設等被害 147、林道施設被害 21、公園施設被害 1
H28. 9. 20	水害(台風16号)	市内全域	上田、丸子、真田、武石地域	床下浸水 1、公共土木施設被害 15、農業施設等被害 17、林道施設被害 16、公共施設被害 1、公園施設被害 2
H28. 10. 6	強風(台風18号)	上田地域 丸子地域 武石地域	別所温泉、西内、武石上本入	建物被害 1、倒木 2、農業施設被害 4
H29. 10. 22 ～23	強風(台風第21号)、水害(集中豪雨)	市内全域	下塩尻、傍陽	倒木
H29. 10. 29 ～30	強風・水害(台風第22号)	上田地域	古里、小泉、神畑、野倉、神畑ほか	公共土木施設被害(市道、河川)
H30. 9. 4 ～5	強風・水害(台風第21号)	市内全域	上野・古安曾・菅平高原ほか	建物被害 8、公共土木施設被害 9、農業施設被害 2
H30. 9. 29 ～10. 1	水害(台風第24号)	市内全域	神畑・西内・武石上本入ほか	床下浸水 1、公共土木施設被害 1、農業施設被害 21、
R 元. 7. 24	水害(集中豪雨)	上田地域 丸子地域 武石地域	神畑、東内、上武石ほか	床下浸水 2、公共土木施設被害 4、農業施設被害 4
R 元. 7. 27 ～7. 29	水害(集中豪雨)	上田地域 丸子地域 真田地域	殿城、東内、本原ほか	床上浸水 2、床下浸水 8、公共土木施設被害 40、農業施設被害 41、公共施設被害 4
R 元. 7. 29	水害(集中豪雨)	真田地域	長、本原ほか	床下浸水 2
R 元. 8. 6	風害(突風)	上田地域	上田原	一部損壊 1
R 元. 8. 7	強風・水害(集中豪雨)	上田地域 丸子地域	本郷、生田ほか	全壊 4、一部損壊 25、床下浸水 4、公共土木施設被害 27、農業施設被害 1、公共施設被害 31、保存樹木 3
R 元. 8. 8	強風・水害(集中豪雨)	上田地域	天神、上田原ほか	一部損壊 1、床上浸水 1、床下浸水 16、公共土木施設被害 11、農業施設被害 1、公共施設被害 3
R 元. 10. 12 ～10. 13	強風・水害(台風第19号「令和元年東日本台風」)	市内全域	市内全域	全壊 19、大規模半壊 1、半壊 18、一部損壊 626、公共土木施設被害 469、農業施設被害 562、公共施設被害 296

【旧上田市】

発生年月日	原因	災害箇所	被害地域	被害状況
S24. 9. 1	水害(キティ台風) 降雨量(軽井沢)348mm	北天神町 堤防決壊 150・8402	北天神町	流失 10 戸、全壊 2 戸
S33. 9. 18	水害(台風 21 号) 降雨量 86mm	尾根川、駒瀬川、舞田橋	塩田地区	死亡 1 人、床上浸水 6 戸、床下浸水 43 戸
S34. 8. 14	水害(台風 7 号) 降雨量 88.4mm	千曲川、神川、湯川、舞田橋	蒼久保、神畑、諏訪形、塩尻、半過、豊殿、塩田地区	死亡 1 人、負傷者 2 人、全壊 22 戸、半壊 83 戸、床上浸水 29 戸、床下浸水 55 戸
S40. 8. 2	水害(集中豪雨) 降雨量 85mm	下塩尻	下塩尻	床上浸水 51 戸、床下浸水 210 戸
S42. 7. 9	水害(台風 7 号) 降雨量 82.9mm	千曲川、蛇沢川、矢出沢川、神川、六ヶ村堰	川辺、泉田、豊殿、塩尻、神川、東部、中央、西部	死亡 1 人、床上浸水 22 戸、床下浸水 46 戸、河川決壊 5
S46. 9. 6	水害(集中豪雨) 降雨量 117.8mm		大屋、天神町、塩田、城下、神畑	負傷者 1 人、床上浸水 34 戸、床下浸水 115 戸
S51. 7. 19	風害 降雨量 52mm	第四中学校	三好町	校舎屋根 660m ²
S56. 8. 23	水害(台風 15 号) 降雨量 120mm	市内全域 (主に神川、産川水系)	市内全域	負傷者 2 人、非住家流失 2 棟、床上 62、床下 332、河川決壊 70、橋梁決壊 14、道路決壊 17、山・崖崩れ 13、田畑冠水 200ha
S57. 8. 2	水害(台風 10 号) 降雨量 183mm	市内全域 (主に産川水系)	市内全域	負傷者 2 人、床上浸水 5、一部破損 5、道路決壊 2、河川決壊 1
S57. 9. 12	水害(台風 18 号) 降雨量 183mm	市内全域	市内全域	床下浸水 41、道路決壊 6、河川決壊 9
S58. 9. 28	水害(台風 10 号) 降雨量 176mm	市内全域 (主に神川、浦野川水系)	市内全域	負傷者 5 人、床上浸水 8、床下浸水 185、道路決壊、河川決壊 7
S60. 6. 30	水害(台風 6 号) 降雨量 120mm	市内全域	市内全域	床下浸水 13、道路、橋梁被害 16
H 1. 8. 17	水害(集中豪雨) 降雨量 98mm	市内全域	市内全域 (主に東部地区)	床上浸水 61、床下浸水 248、道路・橋梁・河川被害 18、農地被害 24、農業施設被害 31、水道被害 3
H10. 9. 22	風害(台風 7 号) 最大風速 10.0m/s	市内全域	市内全域	農産物被害 157.18ha、果樹落下(リンゴ、洋ナシ、巨峰など)被害額 17,331 万円
H11. 7. 22	水害(集中豪雨) 降雨量 18.5mm/h	塩尻地区、川西地区、矢口用水溢水	塩尻地区、川西地区、川辺・泉田地区	床上浸水 5、床下浸水 8、橋梁落下 1、法面崩落 53、護岸崩落 7
H12. 8. 16	水害(集中豪雨) 降雨量 31.0mm/h	塩尻地区(矢口用水溢水)、東部・南部地区	塩尻地区、東部地区、南部地区	床下浸水 29、農業用施設被害 2、農地被害 1
H13. 9. 11	水害(台風 15 号) 降雨量 172mm		大屋、神科地区	床下浸水 1、道路被害 26、河川被害 2、治山施設被害 4、農業施設被害 31、避難勧告 9 世帯 29 人
H16. 10. 21	水害(台風 23 号) 降雨量 150mm	市内全域	市内全域	床下浸水 25、物置倒壊 2、治山施設被害 17、農業施設被害 65、農地被害 87、道路被害 121、河川被害 36、水道被害 10、体育施設被害 1、避難勧告 20 世帯 62 人

【旧丸子町】

発生日	原因	災害箇所	被害の状況
S33. 9. 18	水害(台風 21 号)	全町	死者 1 名、家屋流失全壊 3 戸、家屋半壊 11 戸、床上浸水 362 戸、床下浸水 645 戸、水田流失 4,110a、水田埋没 5,800a、水田冠水 9,900a、水田倒伏 35,890a
S33. 9. 27	水害(台風 22 号)	全町	水田流失 4,000a、畑埋没 2,900a、畑冠水 3,180a、罹災人員 1,820 人、県関係堤防橋梁被害見積額 170,800 円、町関係道路橋梁被害見積額 53,780,000 円
S34. 8. 14	水害(台風 7 号)	全町	家屋流失 6 戸、半壊 61 戸、床上浸水 336 戸、田畑流失 4,780a、田畑冠水 8,580a、田畑埋没 6,160a、罹災世帯 660 戸、罹災人員 2,758 人、農作物被害見積額 175,153,000 円、県関係堤防橋梁被害見積額 339,000 円、町関係道路橋梁被害見積額 97,180,000 円
S34. 9. 26	水害(台風 15 号)	全町	家屋全壊 10 戸、半壊 84 戸、田畑流失 40a、罹災人員 467 人、農作物総被害見積額 15,586,000 円
S43. 8. 28	水害(集中豪雨)	全町	床下浸水 51 戸、農業関係総被害見積額 3,482,000 円、公共土木施設総被害見積額 33,741,000 円
S46. 9. 6 S46. 8. 22	水害(集中豪雨)	全町	床下浸水 99 戸、農業関係総被害見積額 51,820,000 円、林業関係総被害見積額 7,730,000 円、公共土木施設関係総被害見積額 24,000,000 円
S56. 8. 23	水害(台風 15 号)	全町	床下浸水 88 戸、公共土木施設関係総被害見積額 255 箇所 1,240,454,000 円、農林関係総被害見積額 216 箇所 317,851,000 円
S57. 6. 2 S57. 7. 28 S57. 9. 8	水害(台風 10・18 号)	全町	床上浸水 1 戸、床下浸水 26 戸、公共土木施設関係総被害見積額 216 箇所 1,512,250,000 円、農林関係総被害見積額 100 箇所 173,274,000 円
S58. 8. 6 S58. 9. 20	水害(台風 10 号)	全町	床上浸水 21 戸、公共土木施設関係総被害見積額 87 箇所 924,219,000 円、農林関係総被害見積額 77 箇所 92,242,000 円
S60. 6. 29 S60. 6. 30	水害(台風 6 号)	全町	公共土木施設関係総被害見積額 74 箇所 504,000,000 円、農林関係総被害見積額 14 箇所 19,621,000 円

【旧武石村】

発生日	原因	災害箇所	被災状況
S28. 9	水害(台風)	武石川、茂沢川	土井橋流失、茂沢川被害総額 1,500 千円
S33. 9	水害(台風 21 号)	村全域	道路決壊 25、河川決壊 15、橋梁決壊 4、家屋流出 2 被害総額 39,210 千円
S34. 9. 26	水害(伊勢湾台風)	村全域	道路決壊 23、河川決壊 48、橋梁決壊 22、砂防ダム決壊 7、被害総額 196,848 千円
S36. 9. 16	水害(第二室戸台風)	村全域	道路決壊 10、河川決壊 18、橋梁決壊 3、被害総額 39,900 千円
S56. 8. 22・23	水害(台風 15 号)	村全域	道路決壊 10、河川決壊 18、橋梁決壊 3、土砂崩 14 田畑冠水 8ha、被害総額 440,000 千円
S57. 8. 1	水害(台風 10 号)	村全域	道路決壊、河川決壊、橋梁決壊、農地冠水、堤防・砂防ダム決壊、被害総額 1,770,000 千円
S57. 9. 11	水害(台風 18 号)	村全域	堤防決壊 2、河川決壊 28、道路決壊 13、農地冠水 35、堤防・砂防ダム決壊、被害総額 800,000 千円
S58. 9. 28	水害(台風 10 号)	村全域 (主に小沢根川水系)	橋梁決壊 6、河川決壊 10、道路決壊 3、土砂崩 1 被害総額 813,230 千円

(4) 地すべり

【旧上田市】

発生日	原因	災害箇所	被災状況
S44	地すべり	野倉、女神地区	
S50. 7. 2	地すべり	別所愛宕山	土砂 5,000m ² 、避難世帯 4 世帯

(5) 上田市及びその近隣地域の主な気象災害

発生日	災害名称	発生区域	気象状況	災害状況
S11. 9. 13	大雨・ひょう(雷雨)	東信		上田市内祝町、新田町等で床上床下浸水数百戸、道路、堤防の決壊多数
S20. 10. 3	台風	県下全域	<連続雨量> 上田 346mm、長野 291mm、松本 420mm、諏訪 328mm	死者 42 人、行方不明者 1 人、重傷 6 人、全壊 102 戸、半壊 4 戸、床上浸水 2,204 戸、床下浸水 4,848 戸
S21. 3. 3	大雪	全域	<最深積雪> 上田 65.3cm、松本 78cm※松本は測候所開設以来の記録的大雪	交通機関に大きな影響
S21. 12. 9 ～10	大雪	全域	<積雪> 上田 29cm、和田 38cm、長野 65cm、軽井沢 31.5cm	交通機関に影響
S22. 9. 14 ～15	カスリーン台風	東信	<連続雨量> 上田 91mm、軽井沢 169mm、川上 140mm、岩村田 184mm	田畑浸冠水 1,415ha、林道 14km、作業道 25km
S24. 6. 19 ～7. 2	デラ台風	中・南信	<連続雨量> 上田 41mm、軽井沢 63mm、長野 29mm、大町 136mm	死者 1 人、床上浸水 2 戸、床下浸水 4 戸、田冠水 78 町歩、道路損壊 8 箇所
S24. 8. 31 ～9. 1	キティ台風	県下全域	<連続雨量> 上田 77mm、軽井沢 350mm、長野 92mm、大町 201mm	上田市の被害状況 家屋流失 9 棟、半壊 7 棟 (出典:上田消防のあゆみ)
S24. 9. 21 ～23	豪雨	県下全域	<連続雨量> 上田 110mm、軽井沢 94mm、長野 94mm、大町 164mm	死者 6 人、行方不明者 2 人、重傷 86 人、住家全壊 1 戸、半壊 48 戸、流失 25 戸、床上浸水 3,224 戸、床下浸水 2,167 戸
S25. 6. 9 ～14	大雨	県下全域	<連続雨量> 上田 155mm、軽井沢 181mm、長野 90mm、大町 110mm	死者 5 人、行方不明者 2 人、負傷者 24 人、住家全壊 17 戸、半壊 10 戸、流失 3 戸
S25. 7. 27 ～30	ヘリーン台風	県下全域	<連続雨量> 上田 45mm、軽井沢 183mm、長野 39mm、大町 48mm	重傷 4 人、床上浸水 4 戸、床下浸水 215 戸、田畑流失埋没 12 町歩、道路損壊 21 箇所
S26. 7. 8 ～17	梅雨末期の大雨	県下全域	<連続雨量> 上田 114mm、軽井沢 169mm、長野 79mm、大町 139mm	負傷者 6 人、住家全壊 31 戸、床上浸水 23 戸、床下浸水 307 戸、堤防・橋梁流失 17 箇所
S27. 6. 30 ～7. 19	梅雨前線による大雨	県下全域 (特に北信・諏訪地方)	<連続雨量> 上田 213mm、軽井沢 166mm、長野 259mm、大町 308mm	死者 1 人、行方不明 1 人、住家全壊 15 戸、床上浸水 4 戸、床下浸水 19 戸、非住家被害 115 棟、河川決壊 96 箇所
S28. 7. 16 ～23	梅雨末期の大雨	県下全域 (特に南信)	<連続雨量> 上田 109mm、軽井沢 166mm、長野 121mm、大町 137mm	死者 7 人、行方不明 9 人、重傷 11 人、軽傷 158 人、住家全壊 110 戸、半壊 143 戸
S33. 9. 17 ～18	台風 21 号	県南部、北部	<連続雨量> 上田 86mm、軽井沢 170mm、長野 93mm、大町 82mm	死者 1 人、行方不明 1 人、家屋の流失 15 棟、床下浸水約 400 戸
S34. 8. 14	台風 7 号	県下全域	<連続雨量> 上田 91mm、軽井沢 228mm、長野 84mm、大町 156mm	全壊家屋 67 戸、半壊家屋 187 戸、床上浸水 19 戸(出典:上田消防のあゆみ)
S35. 8. 10 ～14	台風 11 号 ～12 号	南信	<連続雨量> 上田 126mm、軽井沢 112mm、長野 132mm、大町 239mm	住家全壊 4 戸、半壊 2 戸、床上浸水 1 戸、床下浸水 12 戸、河川被害 198 箇所、砂防施設被害 27 箇所
S36. 6. 23 ～30	梅雨前線豪雨	全県(特に下伊那上伊那)	<連続雨量> 上田 318mm、軽井沢 288mm、長野 221mm、大町 249mm、松本 276mm、諏訪 369mm	死者 107 人、行方不明 29 人、重傷 119 人、軽傷 1,045 人、住家全壊 903 戸、半壊 621 戸、床上浸水 3,170 戸
S37. 7. 15	雷雨	東信(特に小県、北佐久)	この雨は東部町地区で最も多く、祢津観測所では 1 時間に 72mm を記録	河川 55 箇所、砂防 45 箇所、道路 80 箇所、橋梁 9 箇所、治山 149 箇所
S38. 1. 6 ～8	大雪	上田	8 日積雪 上田 30cm	交通通信網混乱

S39. 8. 6	大雨・ひょう・雷（雷雨）	北・東信		午後4時30分頃、市内全域に局地的な集中豪雨があり、中小河川が大氾濫（出典：上田消防のあゆみ）
S40. 4. 2 ～3	強風	北・東信	<最大瞬間風速>戸隠 30m/s	戸隠村で住家全壊1戸、一部破損2戸、床上浸水74戸、上田市で体育館や住家のガラス、瓦に被害
S40. 8. 2	雷雨	上田市、埴科郡坂城町	上田市を中心に強い雨が降り、西上田で120mmの雨量を観測した。	住家半壊2戸、一部破損2戸、床上浸水74戸、床下浸水389戸
S40. 9. 17 ～18	台風24号	県下全域	<雨量>上田 109mm、軽井沢 102mm、長野 96mm、飯山 101mm	死者2人、住家全壊32戸、半壊31戸、一部破損29戸、床上浸水265戸
S43. 2. 15 ～16	大雪	上田	<16日降雪>上田 44cm、和田 60cm、丸子 42cm、祢津 45cm	上田市、丸子町ビニールハウス倒壊321万円
S43. 8. 25 ～30	台風10号と前線による大雨	伊那谷	<連続雨量>上田 132mm、軽井沢 144mm、三岳 252mm、平岡 453mm	死者6人、行方不明1人、重軽傷12人、家屋全壊28戸、半壊47戸一部破損27戸
S44. 3. 12 ～13	大雪		<13日降雪>上田 30cm、和田 60cm、丸子 42cm、祢津 44cm、富士見 99cm	農産物、同施設に被害
S44. 9. 5 ～6	大雨・雷	坂城町付近 北・中・東信	<1時間降水量>上田 16.5mm、長野 20mm	住家床下浸水、落雷による停電の被害
S45. 6. 14 ～16	大雨	県下全域（県南部中心）	<雨量>上田 106mm、長野 85mm、三岳 301mm、諏訪 108mm	死者1人、重傷者3人、家屋全壊6戸、半壊4戸、一部損壊6戸、床上浸水85戸
S46. 9. 6 ～7	秋雨前線豪雨	県下全域	<雨量>上田 128.5mm、臼田 114mm、佐久 137.5mm、松本 185mm	重傷1人、軽傷1人、家屋全壊6戸半壊4戸、一部損壊6戸、床上浸水85戸
S50. 1. 22 ～23	大雪	全域	<降雪量>上田 22cm、野辺山 30cm、松本 27cm、飯田 14cm	南信地方でバス運休続出 国鉄大糸線で運休、部分運休
S50. 7. 2	地すべり	東信		上田市の県道鹿教湯別所上田線で約5,000m ³ の地すべり、4世帯20人が遭難
S55. 3. 22 ～23	大雪・着氷	全域	<降雪量>上田 42cm、佐久 50cm	上田市、北佐久地方を中心に、園芸用施設69棟倒壊
S56. 8. 22 ～23	台風15号	全県（南信を除く）	<雨量>上田 121mm、長野 117.5mm、松本 82mm、軽井沢 198.5mm	死者11人、重傷3人、軽傷20人、全壊家屋10戸、半壊家屋20戸、床上浸水582戸
S57. 6. 11	大雨・ひょう（雷雨）	中・東信		床下浸水84棟、上田市中心に12市町村で果樹、野菜等500ha3億5,560万円の被害
S57. 9. 11 ～13	台風18号	県下全域	<雨量>上田 151mm、野沢温泉 201mm、信濃町 180mm、飯山 153mm	死者2人、負傷者44人、全壊家屋3戸、半壊家屋13戸、一部破損13戸
S58. 9. 28 ～29	台風10号	県下全域	<雨量>上田 177mm、野沢温泉 135mm、飯山 133mm、白馬 174mm	死者9人、負傷者44人、農林業その他被害額65,644,471千円
S59. 1. 21 ～22	大雪・着雪	中・東・南信	<降雪量>上田 16cm、飯島 10cm、木曽福島 17cm	国鉄飯山線で架線事故、列車運休10本、遅延30本、幹線道路混乱
S59. 8. 1 ～3	雷雨	県下全域	<雨量>上田 17mm、鬼無里 56mm、大町 37mm、菅平 27mm	床上浸水2戸、床下浸水97戸、農林関係その他日害額1,371,593千円
S60. 6. 29 ～7. 1	台風6号	県下全域	<雨量>上田 156mm、野沢温泉 151mm、飯山 107mm、長野 102mm	死者1人、全壊1戸、半壊8戸、一部損壊6戸、床上浸水57戸
S61. 7. 29 ～8. 2	大雨・ひょう雷（雷雨）	全県	<雨量>上田 19mm、東部町 35mm、鹿教湯 25mm、立科 57mm	床上浸水2戸、床下浸水41戸、公共土木施設被害238,200千円、被害総額1,969,330千円
S63. 9. 8	大雨・雷（雷雨）	上小、諏訪、北佐久、南佐久	<雨量>上田 26mm、諏訪 34mm、八ヶ岳 21mm、高嶺 23mm、菅平 15mm、東部 9mm	重傷1人、軽傷1人、半壊1戸、床上浸水23戸、床下浸水179戸、農林業その他被害額306,692千円

H10. 1. 8	大雪	県下全域	<降雪深>上田 31cm	農業用施設被害(ビニールハウス倒壊等)704 棟、農作物被害 22,410.6 m ² 、被害額 95,230 千円
H10. 9. 15 ～16	台風 5 号	東信	<雨量>20～30mm/h <風速>12m/s	更埴市 1 人死亡、床上浸水 112 棟、橋梁流出 5 箇所、農作物被害 170,000 千円、農地・農業用施設被害 940,000 千円、土木関係被害 4,780,000 千円、林業関係被害 950,000 千円
H13. 9. 9 ～11	台風 15 号	東信	<雨量>上田 171mm、長野 66.5mm、松本 71.5mm、軽井沢 375.5mm	死者 2 人、床上浸水 2 戸、床下浸水 74 戸
H16. 10. 20 ～21	台風 23 号	県下全域	<雨量>上田 150mm、長野 140.5mm、松本 162.5mm、軽井沢 152.5mm	重傷 2 人、軽傷 6 人、家屋全壊 1 棟、半壊 2 棟、一部損壊 4 棟、床上浸水 40 棟、床下浸水 630 棟
H18. 7. 15 ～19	18 年 7 月豪雨	県下全域	<雨量>上田 211mm、松本 265mm、諏訪 391mm、白樺湖 408mm、上高地 504mm	長野県の死者 12 人、不明者 1 人、負傷者 20 人、家屋全壊 22 戸、半壊 34 戸、一部損壊 3 戸、床上浸水 779 戸、床下浸水 1,876 戸
H19. 9. 6 ～ 7	台風 9 号	佐久地域	<期間雨量・最大瞬間風速> 軽井沢：396 mm、27.7m/s	死者 1 人、負傷者 1、住家全壊 1、住家半壊 3 戸、住家一部損壊 15、床上浸水 9 戸、床下浸水 104 戸
H21. 8. 8	豪雨	諏訪地域外	<雨量>諏訪：78.5 mm	死者 1 人、家屋半壊 1 戸、床上浸水 2 戸、床下浸水 77 戸
H22. 7. 1	豪雨	佐久・上小長野	<期間雨量>上田 51.5 mm、鹿教湯 32.5 mm、青木 120 mm	死者 1 人、住家半壊 71 戸、住家一部損壊 1、床上浸水 38 戸、床下浸水 278 戸、非住家全半壊 1
H22. 8. 2	豪雨	松本・上小長野	<雨量>上田 82 mm、菅平 93 mm、松本 52 mm	床上浸水 55、床下浸水 297
H25. 9. 16	台風 18 号	県下全域	<雨量>浪合 293 mm、南信濃 216.5 mm、鹿教湯 155 mm	負傷者 1 人、住家半壊 1 戸、住家一部損壊 21 戸、床上浸水 9 戸、床下浸水 177 戸
H26. 2. 14	大雪	県下全域	<最大積雪深>軽井沢 99cm、飯田 81cm、松本 75 mm、長野 70cm	死者 4 人、重症 20 人、軽症 37 人、住家一部損壊 97 戸、農業生産施設等被害、15,863 棟、被害額 9,256,270 千円

(6) 浅間山の過去の噴火活動

発生年月日	記事
S29 年 10 月を除く全月	噴火：1～7 月毎月数十回、8 月以降 10 月を除き毎月数回噴火 6 月 24 日関東南部に達する降灰、9 月 6 日かなりの範囲に噴石、降灰
S30 年 1～6 月	噴火：1～6 月毎月 1 回～数十回噴火、6 月 11 日爆発音の外聴域出現
S33 年 10～12 月	噴火：10～12 月活発に噴火、11 月 10 日 22 時 50 分爆発、爆発音の可聴域大、 多量の噴石、火砕流、降灰、噴出物総量 360,000m ³ 、空震による山麓の ガラス・戸、障子の被害広範囲、爆発地震の震度Ⅱ（追分）
S34 年 3～8 月	噴火：3 月～8 月毎月数回～数十回噴火し時々降灰 4 月 14 日は噴石のため山腹に多数の山火事、関東南部まで降灰
S36 年 8～11 月	噴火：8 月～11 月毎月数回～数十回噴火、8 月 18 日に 23 ヶ月ぶりに噴火、 かなりの範囲に噴石、降灰、行方不明 1 人、耕地・牧草に被害、噴出物総 量 70,000m ³
S40 年 5 月	噴火：5 月に弱い噴火、黒煙のみ確認、その後約 4 年間地震活動の活発な状態 続く
S48 年 2 月 1 日	噴火：2 月 1 日に 11 年 3 ヶ月ぶり（1965 年 5 月の弱い噴火を除く）に大き な噴火をして 5 月 24 日まで活動、2 月 1 日の空震により山麓のガラス 戸破損小規模の火砕流が 3 回発生
S56 年 3・8 月	3 月 7 日～11 日、8 月 10 日～12 日 地震群発
S57 年 4 月 26 日・10 月 2 日	噴火：小規模の火砕流、房総半島まで降灰、農作物被害 微噴火：群馬県長野原町で極少量の降灰
S58 年 4 月 8 日	爆発：爆発音、火口上に電光と火柱、山腹（南斜面）で山火事発生、長野県・ 関東地方北部・福島県の太平洋岸まで降灰
H2～H3	1990 年 3 月～1991 年 9 月 地震・微動多発
H6～H7	微噴火：火口から東～東北東山麓の狭い範囲で微量の降灰、地震多発
H16 年 9 月 1 日	中爆発：9/1 に非常に大きい爆発音と空震が発生、山頂の北東 6km に最大径 3cm の火山れきが飛散、北東方向の群馬県・福島県の一部で降灰を確 認

(7) 火 災
【上田地域】

[昭和 25 年以降 損害額 40,000 千円以上または 10 棟以上、林野 5ha 以上焼失]

発生年月日	災 害 箇 所	被 害 状 況	災害原因
S28. 4. 26	八木沢地区	2 4 棟焼損（全半焼 1 1 棟 外 1 3 棟）	火遊び
S31. 5. 1	太郎山	山林 50 ヘクタール （151 千円）	焚き火の不始末
S32. 3. 7	原町	住家全半焼 7 世帯 （8,442 千円）	こたつの火の不始末
S35. 3. 23	太郎山	山林 45 ヘクタール （712 千円）	たばこの不始末
S35. 6. 5	新田 山洋電機(株)	工場 8 棟 （64,825 千円）	不明
S35. 7. 12	上田東高校（旧小県蚕業）	校舎 15 棟 （44,706 千円）	放火
S36. 1. 4	海野町 岡野菓子舗外	商店外 10 棟 （145,533 千円）	ガスコンロの不始末
S37. 3. 5	秋和 大明神	山林 6 ヘクタール （600 千円）	たばこの不始末
S37. 8. 29	別所小学校	校舎 2 棟全焼	給食室の煙突過熱
S39. 10. 24	松尾町 いさみや外	商店・倉庫外 4 棟 （65,153 千円）	焚き火の不始末
S40. 3. 19	秋和 太郎山	山林 148 ヘクタール （2,800 千円）	不明
S42. 4. 27	常磐城 太郎山	山林 6 ヘクタール （300 千円）	マッチの不始末
S50. 12. 18	小井田 永山食品(株)	工場 1 棟 （49,390 千円）	石油ストーブの不始末
S51. 5. 25	上田市農協 神科事業所	倉庫 1 棟 （103,379 千円）	冷却ユニットの故障
S52. 3. 3	諏訪形 信濃合金(株)	工場 1 棟 （42,561 千円）	石油ストーブの不始末
S53. 8. 1	宮之上 井出製作所	工場 1 棟 （66,679 千円）	たばこの不始末
S56. 7. 14	木町 上田製菓(株)	工場・事務所 1 棟 （65,602 千円）	パン焼用電気釜の過熱
S57. 1. 25	丸堀 信州ハリカ	店舗・作業場 1 棟 （73,603 千円）	不明
S57. 10. 13	上鍛冶町 永田商店	店舗外 3 棟 （93,187 千円）	火遊び
S60. 2. 22	浦野 滝沢商会	店舗外 2 棟 （46,282 千円）	たばこの不始末
S61. 1. 17	踏入 明植商事部	工場 1 棟 （86,997 千円）	再燃
S61. 3. 24	袋町 ウィスタリア外	店舗 （55,735 千円）	ガスコンロの不始末
S62. 4. 21	金剛寺 太郎山	山林 163 ヘクタール （260,476 千円）	不明
S62. 4. 21	下之郷 神畑山	山林 31 ヘクタール （49,382 千円）	不明
H 1. 8. 10	川西小学校	校舎 1 棟 （51,067 千円）	不明
H 6. 10. 9	下塩尻 モービル石油(株)上田油槽所	一般取扱所 2 屋外タンク 8 （113,003 千円）	不明
H 7. 1. 29	築地 コレクト製作所	工場 1 棟 （56,717 千円）	不明
H 8. 12. 24	塩田中学校	校舎 1 棟 （57,202 千円）	不明
H 9. 3. 20	材木町 上田第三木材合資会社	事務所・工場 （84,383 千円）	不明
H10. 3. 22	下之郷 エクセル(株)	工場 （83,650 千円）	不明
H12. 11. 26	東築地	住宅全焼 2 世帯 2 棟 （41,086 千円）	石油ストーブの不始末
H14. 3. 25	下之郷 紅平	山林 9.5 ヘクタール （13,000 千円）	焚き火の飛火
H18. 4. 9	別所温泉	店舗外 2 棟 （51,941 千円）	不明
H19. 5. 5	上田市古安曾	山林 21.9 ヘクタール （3,225 千円）	焚き火の飛火
H21. 5. 30	下之郷 (株)小林カンパニー塩田工場	工場 1 棟 （160,010 千円）	不明
H24. 9. 5	浦野 浦里小学校	校舎外 6 棟 （43,226 千円）	不明
H26. 8. 12	殿城 (株) 高見澤	工場 1 棟 （484,851 千円）	不明
H29. 12. 17	天神	住宅 1 棟 （42,476 千円）	電気配線

【丸子地域】

発生年月日	災 害 箇 所	被 害 状 況	災害原因
S36. 4. 4	平井	霊泉寺町有林 30 ヘクタール	たばこの不始末
S54. 8. 5	長瀬 掛川製作所	工場 1 棟 (57,200 千円)	たばこの不始末
S62. 4. 9	西内	町有、私有林 2.5 ヘクタール	不明
H 9. 4. 14	東内	山林 15 ヘクタール (22,11 千円)	焚き火の不始末
H17. 8. 1	生田 ニチロ毛皮	工場 1 棟 (1,203,470 千円)	不明
H20. 4. 16	中丸子 上田市給食センター	建設工事中作業場 1 棟 (234,030 千円)	溶接の火花
H27. 2. 4	長瀬 シナノモールディン外	工場 3 棟、倉庫 1 棟 事務所 1 棟、住宅 1 棟 (48,058 千円)	電気装置

【真田地域】

発生年月日	災 害 箇 所	被 害 状 況	災害原因
S41. 5. 7	入軽井沢 傍陽山国有林及び組合有林	山林 12 ヘクタール (3,000 千円)	家屋火災
S43. 5. 5	菅平高原	原野 30 ヘクタール (損害額なし)	マッチの不始末
S43. 11. 24	菅平高原	牧草地 10 ヘクタール (損害額なし)	マッチの不始末
S50. 5. 7	菅平高原 ひいらぎ山荘	旅館 1 棟 (41,094 千円)	プロパンガス漏れ
S54. 3. 19	菅平高原 やまびこ山荘	旅館 1 棟 (46,710 千円)	オイルヒーター加熱
S59. 10. 9	竹室 真田製作所外	作業所 2 棟、住宅 2 棟 物置 1 棟 (82,270 千円)	たばこの不始末
S61. 3. 10	菅平高原	住宅 1 棟 (42,460 千円)	ストーブの不始末
S62. 4. 22	曲尾 傍陽町有林	山林 15 ヘクタール (1,800 千円)	上田市山林火災
S63. 5. 27	菅平高原	原野 6 ヘクタール (損害額なし)	不明
H 2. 1. 8	菅平高原 プチホテルファミリー	旅館 2 棟 (41,094 千円)	ストーブの不始末
H13. 1. 27	横尾 (街滝澤プラスチック金型製作所)	工場 1 棟 (42,841 千円)	コンセント・ トラッキング

【武石地域】

発生年月日	災 害 箇 所	被 害 状 況	災害原因
S51. 12. 31	下武石 高橋健人エノキ作業所	作業所 1 棟 (47,008 千円)	不明
S63. 2. 5	余里 浅間岳	山林 8.9 ヘクタール (4,932 千円)	焚き火
H 8. 4. 15	余里	山林 6.3 ヘクタール (9,446 千円)	焚き火

2 長野県第3次地震被害想定

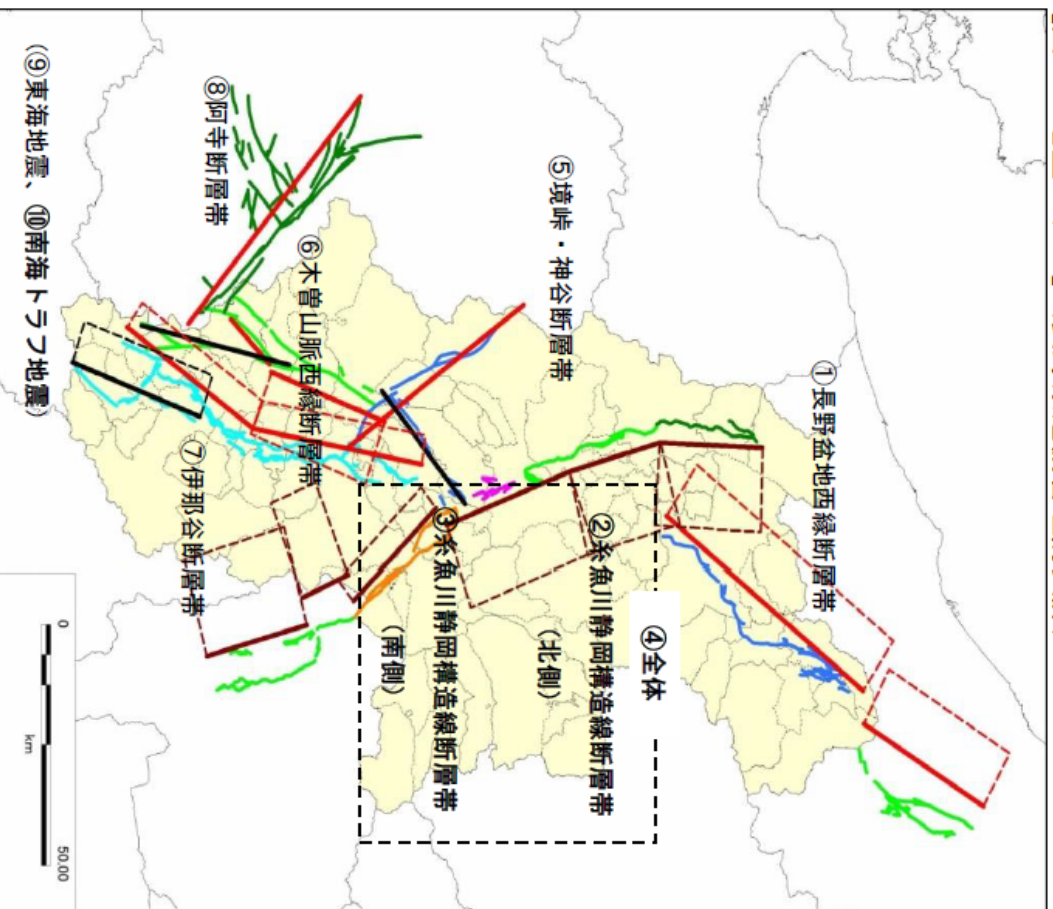
長野県は、平成26年の長野県神城断層地震のような県内の活断層による地震に備えるとともに、平成23年の東北地方太平洋沖地震といったこれまで想定していなかった場所・規模の地震や、将来起こりうると言われている南海トラフの巨大地震に備えるため、県、市町村、地域の防災対策の基礎資料となる実践的で新たな被害想定を平成27年3月に策定した。

想定地震は、複数の活断層から各地域の地震被害の規模や重なりを考慮して選定した。想定項目及び想定手法は、最新の科学的知見を踏まえて地震防災対策において必要な項目を選定した。

(1) 地震動の予測結果

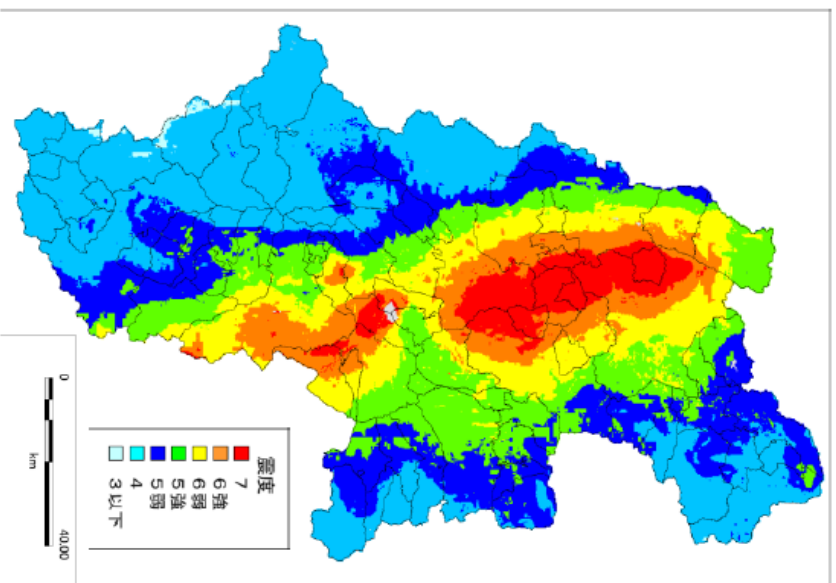
地盤モデルに基づき図1の①～⑩の地震について市町村別の震度予測を行った。

【図1 地盤モデル】（長野県危機管理防災課）

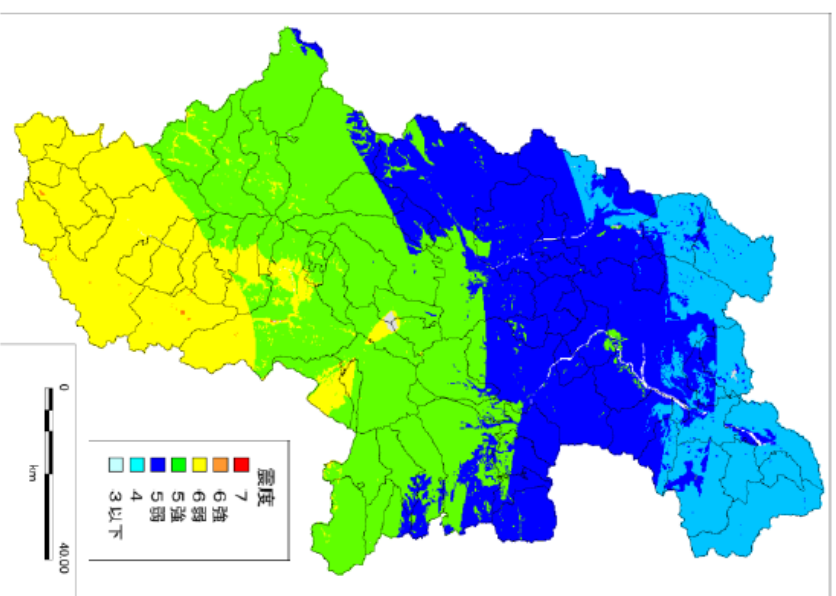


④の地震では、県の北部から中部の広い範囲にわたり震度6弱以上の強い揺れが予測されている。（県内市町村で震度4～7）

⑩の地震では、県の南部から中部の広い範囲にわたり震度6弱、5強の強い揺れが予測されている。



(例) ④糸魚川静岡構造線断層帯 (全体) の地震



⑩南海トラフの地震 (陸側ケース)

(2) 建物、人的被害などの主な予測結果

		④糸魚川静岡構造線断層帯(全体)地震		⑩南海トラフの地震(陸側ケース)		備考
建物被害	全壊・焼失	(棟)	82, 750	～	97, 940	
	半壊	(棟)	103, 450	～	109, 620	
人的被害	死者	(人)	5, 570	～	7, 060	
	負傷者	(人)	31, 160	～	37, 760	
生活支障	避難者	(人)	367, 540		59, 690	被災2日後(最大)
	孤立集落	(箇所)	566		135	
ライフライン	上水道断水	(人)	1, 453, 310		701, 780	被災直後
	停電	(軒)	700, 570		333, 620	被災直後

起きてはならない最悪の事態（国と県の対比）

事前に備えるべき目標		起きてはならない最悪の事態	
1	直接死を最大限防ぐ	1-1	住宅・建物・交通施設等の複合的・大規模倒壊や不特定多数が集まる施設の倒壊による多数の死傷者の発生
		1-2	密集市街地や不特定多数が集まる施設における大規模火災による多数の死傷者の発生
		1-3	広域にわたる大規模津波等による多数の死傷者の発生
		1-4	突発的又は広域かつ長期的な市街地等の浸水による多数の死傷者の発生
		1-5	大規模な火山噴火・土砂災害（深層崩壊）等による多数の死傷者の発生
		1-6	暴風雪や豪雪等に伴う多数の死傷者の発生
2	救助・救急、医療活動が迅速に行われるとともに、被災者等の健康・避難生活環境を確実に確保する	2-1	被災地での食料・飲料水・電力・燃料等、生命に関わる物資・エネルギー供給の停止
		2-2	多数かつ長期にわたる孤立地域等の同時発生
		2-3	自衛隊、警察、消防、海保等の被災等による救助・救急活動等の絶対的不足
		2-4	想定を超える大量の帰宅困難者の発生、混乱
		2-5	医療施設及び関係者の絶対的不足・被災、支援ルートの途絶、エネルギー供給の途絶による医療機能の麻痺
		2-6	被災地における疫病・感染症等の大規模発生
		2-7	劣悪な避難生活環境、不十分な健康管理による多数の被災者の健康状態の悪化・死者の発生
3	必要不可欠な行政機能は確保する	3-1	被災による司法機能、警察機能の大幅な低下による治安の悪化、社会の混乱
		3-2	首都圏等での中央官庁機能の機能不全
		3-3	地方行政機関の職員・施設等の被災による機能の大幅な低下
4	必要不可欠な情報通信機能・情報サービスは確保する	4-1	防災・災害対応に必要な通信インフラの麻痺・機能停止
		4-2	テレビ・ラジオ放送の中断等により災害情報が必要な者に伝達できない事態
		4-3	災害時に活用する情報サービスが機能停止し、情報の収集・伝達ができず、避難行動や救助・支援が遅れる事態
6	ライフライン、燃料供給関連施設、交通ネットワーク等の被害を最小限に留めるとともに、早期に復旧させる	6-1	電力供給ネットワーク（発電所、送配電設備）や都市ガス供給、石油・LPガスサプライチェーン等の長期にわたる機能の停止
		6-2	上水道等の長期間にわたる供給停止
		6-3	汚水処理施設等の長期間にわたる機能停止
		6-4	新幹線等基幹的交通から地域交通網まで、陸海空の交通インフラの長期間にわたる機能停止
		6-5	防災インフラの長期間にわたる機能不全
5	経済活動を機能不全に陥らせない	5-1	サプライチェーンの寸断等による企業の生産力低下による国際競争力の低下
		5-2	エネルギー供給の停止による、社会経済活動・サプライチェーンの維持への甚大な影響
		5-3	コンビナート・重要な産業施設の損壊、火災、爆発等
		5-4	海上輸送の機能の停止による海外貿易への甚大な影響
		5-5	太平洋ベルト地帯の幹線が分断するなど、基幹的陸上海上交通ネットワークの機能停止による物流・人流への甚大な影響
		5-6	複数空港の同時被災による国際航空輸送への甚大な影響
		5-7	金融サービス・郵便等の機能停止による国民生活・商取引等への甚大な影響
		5-8	食料等の安定供給の停滞
		5-9	異常渇水等による用水供給途絶に伴う、生産活動への甚大な影響
7	制御不能な複合災害・二次災害を発生させない	7-1	地震に伴う市街地の火災の発生による多数の死傷者の発生
		7-2	海上・臨海部の広域複合災害の発生
		7-3	沿線・沿道の建物倒壊に伴う閉塞、地下構造物の倒壊等に伴う陥没による交通麻痺
		7-4	ため池、防災インフラ、天然ダム等の損壊・機能不全や堆積した土砂・火山噴出物の流出による多数の死傷者の発生
		7-5	有害物質の大規模拡散・流出による国土の荒廃
		7-6	農地・森林等の被害による国土の荒廃
8	社会・経済が迅速かつ従前より強靱な姿で復興できる条件を整備する	8-1	大量に発生する災害廃棄物の処理の停滞により復興が大幅に遅れる事態
		8-2	復興を支える人材等（専門家、コーディネーター、労働者、地域に精通した技術者等）の不足、より良い復興に向けたビジョンの欠如等により復興できなくなる事態
		8-3	広域地盤沈下等による広域・長期にわたる浸水被害の発生により復興が大幅に遅れる事態
		8-4	貴重な文化財や環境的資産の喪失、地域コミュニティの崩壊等による有形・無形の文化の衰退・損失
		8-5	事業用地の確保、仮設住宅・仮店舗・仮事業所等の整備が進まず復興が大幅に遅れる事態
		8-6	国際的風評被害や信用不安、生産力の回復遅れ、大量の失業・倒産等による国家経済等への甚大な影響

注1； …長野県計画にない項目

基本目標	番号	起きてはならない最悪の事態
1 人命の保護が最大限図られること 命を守る	1-1	住宅の倒壊や、住宅密集地の火災による死傷者の発生
	1-2	多数の者が利用する施設の倒壊・火災による死傷者の発生
	1-3	豪雨による河川の氾濫に伴う住宅などの建築物の浸水
	1-4	土石流、地すべり等の土砂災害による死傷者の発生
	1-5	火山噴火による住民や観光客の死傷者の発生
	1-6	避難勧告・指示の判断の遅れや、情報伝達手段の不備に伴う避難の遅れによる死傷者の発生
2 負傷者等に対し、迅速に救助、救急活動が行われること 命を救う	2-1	長期にわたる孤立集落等の発生（大雪を含む）や、被災地での食料、飲料水等の長期にわたる不足
	2-2	警察、消防、自衛隊による救助・救急活動等の不足
	2-3	救助・救急、医療活動のためのエネルギー供給の長期途絶
	2-4	医療機関、医療従事者の不足や、医療施設の被災による医療機能の麻痺
	2-5	被災地における疫病・感染症等の大規模発生
3 必要不可欠な行政機能、情報通信機能は確保すること 行政・通信機能を確保する	3-1	信号機の停止等による交通事故の多発
	3-2	県庁、市町村役場をはじめとする地方行政機関の大幅な機能低下
	3-3	停電、通信施設の倒壊による情報通信の麻痺・長期停止
	3-4	テレビ・ラジオ放送の中断等により災害情報が必要な者に伝達できない事態
4 必要最低限のライフラインを確保し、早期復旧ができること 命をつなぐ	4-1	電力供給ネットワーク（発電所、送配電設備）や石油・都市ガス・LPガスサプライチェーンの機能の停止
	4-2	上水道等の長期間にわたる供給停止
	4-3	汚水処理施設等の長期間にわたる機能停止
	4-4	地域交通ネットワークが分断する事態
5 流通・経済活動を停滞させないこと 経済活動を維持する	5-1	サプライチェーンの寸断等に伴う企業の生産力低下による経済活動の麻痺
	5-2	高速道路、鉄道等の基幹的交通ネットワークの機能停止
	5-3	食料・飲料水等の安定供給の停滞
6 二次的な被害を発生させないこと 二次的な被害を防止する	6-1	土石流、地すべりなど土砂災害による二次災害の発生
	6-2	ため池、ダム等の損壊・機能不全による二次災害の発生
	6-3	有害物質の大規模拡散・流出
	6-4	農地・森林等の荒廃
	6-5	観光や地域農産物に対する風評被害
	6-6	避難所等における環境の悪化
7 被災した方々の日常生活が迅速に戻る 復旧・復興する	7-1	大量に発生する災害廃棄物の処理の停滞により復旧・復興が大幅に遅れる事態
	7-2	道路啓開等の遅れにより復旧・復興が大幅に遅れる事態
	7-3	倒壊した住宅の再建が大幅に遅れる事態
	7-4	地域コミュニティの崩壊により復旧・復興が大幅に遅れる事態

注1； …長野県の独自項目

策定スケジュール(案)

